

関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	
補助教材等	過去のインターンシップ報告書

学習上の留意点
原則として夏季休業期間中に3週間以上企業等に行き、就業体験をする。就業体験を報告書としてまとめ、その内容を発表する。

担当教員からのメッセージ
インターンシップでは、企業などでの長期にわたる種々の就業体験を通し、実務問題の理解と対応能力を身につけることを目的としている。また、就業体験を通して、仕事の進め方、社会人としての接し方を学び、社会が要求し期待する職業人としての技術者像を確立するよう努めること。

授 業 の 明 細

	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	<p>インターンシップの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習期間は、1年次または2年次の夏季休業期間を原則とし、3週間以上とする。 ・実習テーマおよび実習期間は実習先から提示されたものを基本とし、指導教員と実習先とで協議の上決定する。 ・事前指導として、社会人として守らなければならない基本的なルールの徹底と心構えについて指導を行う。 ・指導教員は、必要に応じ状況の把握と指導を行うものとする。 ・実習中に日々の実習内容をインターンシップ実習日誌に記録し、実習先の点検を受けた後、本校へ提出する。 ・実習終了時にインターンシップ報告書を作成し、実習先と本校へ提出する。 ・実習終了後、インターンシップ報告会において実習内容を発表する。 ・実習期間中に知り得た企業秘密等については、絶対他に漏えいしないこと。 ・実習は原則として無報酬とする。 ・事後指導として、全員の実習終了後報告会を開催し、問題点や改善点があれば問題解決のための方策を講じる。 		
2			
3			
4			
5			
6			
7	<p>主なスケジュール</p> <p>4月 受け入れ企業等の調査と掲示</p>		
8	<p>5月</p> <p>6月 受け入れ企業とテーマや日程の調整</p>		
9	<p>7月 事前指導</p> <p>8月 インターンシップ実施</p>		
10	<p>9月</p> <p>10月 インターンシップ報告書の提出</p>		
11	<p>11月 インターンシップ報告会</p>		
12			
13			
14			
15			
総 授 業 時 間 数			120 時間